

## HazardFilter フィルタリングバイパス機能について

株式会社 YE DIGITAL

### 【 質問 】

HazardFilter フィルタリングバイパス機能について、教えてください。

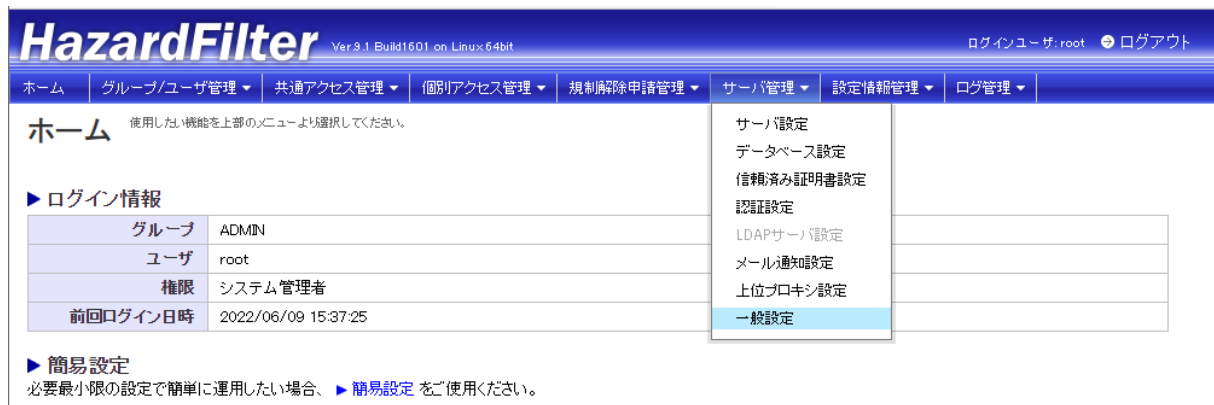
### 【 回答 】

ユーザが指定した任意の接続先をフィルタリング処理、認証処理の対象外とする「フィルタリングバイパス」設定が使用します。

例えば、通常のプロキシ動作では対応できない特殊な通信を行う Web サーバや、クライアント間の通信（独自拡張を行った HTTP 等や HazardFilter が対応していない HTTP 通信等）で接続に失敗する場合は、フィルタリングバイパスに登録することで改善する可能性があります。

#### ■ 設定方法

1. HazardFilter の管理画面にログインします。
2. [サーバ管理] - [一般設定]に進みます。



The screenshot shows the HazardFilter management interface. The top navigation bar includes 'ホーム', 'グループ/ユーザ管理', '共通アクセス管理', '個別アクセス管理', '規制解除申請管理', 'サーバ管理', '設定情報管理', and 'ログ管理'. The 'サーバ管理' menu is open, showing options like 'サーバ設定', 'データベース設定', '信頼済み証明書設定', '認証設定', 'LDAPサーバ設定', 'メール通知設定', '上位プロキシ設定', and '一般設定'. The '一般設定' option is highlighted. Below the navigation bar, the 'ホーム' page is visible, showing login information for the 'ADMIN' group and 'root' user, and a '簡易設定' (Simple Settings) section.

3. [フィルタリングバイパス設定]で迂回対象の条件（User-Agent および宛先ホスト）を設定します。  
User-Agent、宛先ホストは改行区切りで複数設定することができます。  
ここで設定した条件に一致するリクエストのアカウント認証およびフィルタリング処理がバイパスされます。  
ワイルドカードとして「\*」を使用する場合、「\*」は「.」を含む 1 文字以上の文字列として使用してください。
4. [保存]ボタンをクリックします。

## ▶ フィルタリングバイパス設定

User-Agent	<p>以下のUser-Agentを含むリクエストの認証・フィルタリング処理をバイパスする。</p> <div style="border: 1px solid #ccc; height: 60px; width: 100%;"></div> <p>※ User-Agentは改行区切りで複数指定できます。 ※ ワイルドカードとして「*」が使用できます。「*」は「」を含む1文字以上の文字列として使用してください。</p>
宛先ホスト	<p>以下のホスト名が一致する接続先へのリクエストの認証・フィルタリング処理をバイパスする。</p> <div style="border: 1px solid #ccc; height: 60px; width: 100%;"></div> <p>※ ホスト名は改行区切りで複数指定できます。 ※ ワイルドカードとして「*」が使用できます。「*」は「」を含む1文字以上の文字列として使用してください。</p>

設定方法は以上です。

設定後、サービス再起動の必要はありません。（保存後、即時反映します。）

## ■ 注意

- ・認証処理やフィルタリング処理などによって正常に接続できないプログラムや接続先があった場合の回避策として使用してください。ただし一切フィルタリングしないため、セキュリティ上の問題が発生する可能性があります。設定には十分注意してください。
- ・認証処理だけを回避する場合は、[サーバ設定]-[リクエスト別認証設定]を使用してください。
- ・フィルタリング処理を回避する場合は、[個別アクセス管理]-[例外 URL]-[許可カテゴリ]を使用してください。
- ・迂回対象となったリクエストに対するアクセスログは出力されません。  
システムログ(proxy.log)への出力についてはリクエスト単位ではなく接続全体が終了した際に、クライアント IP、相手先ホスト名、上りと下りの総転送量のみ出力されます。
- ・迂回対象となったリクエストに対するプロキシ通信のタイムアウト処理は実施されません。
- ・FTP over HTTP リクエストによる通信は迂回対象とすることができません。
- ・フィルタリングバイパスの設定条件に一致した場合でも、Proxy-Authorization ヘッダおよび Proxy-Connection ヘッダの削除、上位プロキシ設定（グループ別のプロキシ設定は除く）は動作します。